



100歳のお祝い 皆さんのおかげで

3月5日、森山盛文さん（写真中央前列）が100歳の誕生日を迎えました。同日、100歳を記念して川添町長からお祝いの品と賞状が手渡されました。森山さんは「周りの皆さんのおかげで100歳を迎えることができました。ありがたい」と感謝の言葉を述べました。お祝いをした人たちからの「これからも元気で長生きしてください」との言葉に「がんばります」と力強く応えました。



株式会社マル善牛肉を寄贈 愛情をギューウと詰め込んで

株式会社マル善（阿久根市）からA5ランクの牛肉、80キログラムが長島町へ寄贈され、27日の学校給食で牛丼として出されました。平尾小学校（平峯剛校長・80人）では、1年生の教室で、同社農場長の平通豊さん（杉ノ段）が講師を務め、同農場で育つ牛は、愛情たっぷり育てられていることや、夏の暑さが苦手、寒い冬は快適に過ごせるのが、風邪をひく牛がいるなどの楽しい説明の後、給食と一緒に味わいました。永岡優心さんは「牛丼にはやわらかいお肉が入っていておいしかった」と給食に満足した表情でした。



町内小中学校で卒業式 自分の道を切り開いて

3月12日に町内の中学校で、22日は小学校で卒業式があり、町内の小学生83人と中学生93人が親しんだ学び舎をあとにしました。長島中学校（石垣健二校長73人）では、26人が卒業し、石垣校長は卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡し「人生の道はひとつではない、諦めそうになった時は、現状を分析し、自分の道を切り開いてほしい」と激励しました。

卒業生別れの言葉では、保護者からの温かい拍手が贈られ、在校生からの送る言葉に、涙を拭う卒業生の姿が見られました。



自衛隊新入隊員壮行会 立派な自衛官になれるよう

3月8日、役場2階ミーティングフロアで自衛隊新入隊員壮行会があり、令和6年度に自衛隊へ入隊する村寄翔さん（山中）を町自衛隊関係者らが激励しました。村寄さんは、陸上自衛隊国分駐屯地（霧島市）への配属が決まっています。会では、川添町長が「国を守るといふ崇高な精神のもとにがんばってほしい」と激励の言葉を送り、村寄さんは「立派な自衛官になるように一生懸命がんばります」とお礼の言葉を述べました。